



総合テクノロジーバンク
(株)ナミリスダイナミックバンク

《安全・安心・健康・快適・まごころ・技術》

茨城県つくば市下広岡1055-666
TEL.029-859-4177 FAX.029-863-3465
<http://www.namilis.co.jp>

総合テクノロジーバンク
Namilis Dynamic Bank
【All Technology Bank and General Trading】Co.,LTD

《人生を愉しむ》をコンセプトに掲げ、豊かな生活の創造を総合的にプロデュース

対談 CEO 南木 政人 × インタビュアー「俳優」萩原 流行

萩原 茨城県つくば市にて多角的な経営展開で注目を集める(株)ナミリスダイナミックバンクさんを訪ねました。偶然にも本日、七月七日は御社の創立記念日ということで、まずはおめでとございます。節目の日にこうして南木CEOと対談させて頂くことを嬉しく思います。今回で何度目の創立記念日になるのですか。

南木 当社は平成十七年七月七日に設立しました。早いもので今年で四度目の記念日ということになります。私もこのような日に萩原さんとお会いできて光栄です(笑)。

萩原 それでは本題へと入りますが、御社のこれまでの歩みを振り返って下さい。

南木 私は以前、ナミキ企画設計という建設関係の会社を経営していたのですが、茨城県内でトップクラスの総合商社が東京都に支店を出すのに伴い、工事関係の責任者を募っていることを耳にして応募、そして採用が決まりました。で、自分の会社を畳んで総合商社の責任者に転身することになったわけですが、東京支店工事部責任者を任されて十年が過ぎた頃、会社から土浦駅前の再開発プロジェクトへの参加命令が下り

ミリスダイナミックバンクを創業した次第です。

萩原 頂戴したお名刺には「総合テクノロジバンク」と記載されています。すごく興味深いのですが、具体的にどのような事業展開を行なっておられるのですか。

南木 自然エネルギー開発や省エネ提案に始まり、防犯に配慮した住まいの提案、効率的なセキュリティの研究・開発、マンションのリノベーション、介護支援を含む住宅のリフォーム、クラシックカーの販売・買取、人材派遣、サラリーマン向け投資のコンサルティング、土地有効活用アドバイザー、不動産売買、事業誘致、介護福祉用品販売センターなど多種多様な、移動可能なトレーラーハウスのメーカーでもあります。

社会で生かされる技術を提案

萩原 (株)ナミリスダイナミックバンクさんでは、テクノロジーを社会、経済、生活などあらゆる場面に生かすことをコンセプトに掲げている様子ですね。

南木 おっしゃる通りです。当社が手掛けるビジネスのキーワードは《人生を愉しむ》でして、「楽しむ」ではなく敢えて「愉しむ」とした点に私どものこだわりを感じ取って頂きたいと思えます。例えば家族団欒の時の気の合う仲間との趣味の時間、バイクや車を駆って一人で疾走する自由な時間など、人にはそれぞれ自らを解放して過ごす時間というものがあると思います。そこで当社は充実した味わい深い「愉しみ」を感じて頂くための企画・提案を行なおうと考えているのですよ。少し総論的な言い方になりましたが、事業を固定するのではなく柔軟なバリエーションを持たせ、多くの人に「愉しみ」を与えることを主眼に置いた事業展開とご理解頂ければ幸いです。

萩原 なるほど。南木CEOの話から「楽しみ」を深く追求したところに「愉しみ」があると理解しました。それに名刺にあります《安全・安心・健康・快適・まごころ・技術》という言葉の羅列は、「愉しみ」を追い求めるためのあらゆるツールのようにも受け取れます。例えば土地開発などはハード事業の最たるものですが、御社ではソフトにも相応じわっておられるのですか。

南木 はい。ちなみに《安全・安心・健康・快適・まごころ・技術》の後には《革新・進化・変革・目配り・気配り・思いやり》と続いているのですよ。これらの言葉は社員にも周知徹底し、「広い視野を持って行動するように」と機会あるごとに話していますが、今並べた言葉の一つ一つを社員が自分なりに理解し、それを実行する心持ちで仕事に取り組んでくれればと思っています。

萩原 多種多様なビジネスを手掛けている理由や意義はよく理解できましたが、中で



も現在とりわけ力を入れて進めている事業
といえます。

南木 当社が開発し、茨城県の経営革新計画の承認も受けている。環境に配慮したりサイクル可能な戸建住宅——すなわち基礎工事以外のほとんどが再利用可能であり移築可能化した「グッドジョブハウス」を普及することです。後で詳しく説明しますが、防犯対策を施したものが「アクティブセキュリティハウス」で、高収益の貸家に特化したものが、「ジョブハウス」です。二十五坪の土地があれば建築できる住宅で、資材はすべて当社提携の工場で管理・生産しますので品質は常に一定しており、しかも完成までに必要な日数はわずか一カ月です。例えば農家の方などで空き地をお持ちでしたら格好の有効土地活用になると思いますし、サラリーマンの節税対策にもお勧めしています。源泉徴収される金額をローンに回せば、将来家賃収入をそのまま得ることができ、かけがえない自己年金となります。建築に必要な費用は一棟あたり七〇〇万円です。カテゴリリーを問わず様々な方にメリットのある「ジョブハウス」ですから、年金を

ご自分の力で上乗せしたいとお考えの場合にもぜひお勧めしたいですね。現在は代理店及び建築に協力してくれる工務店を募集中で、お問い合わせ下されば全国どこへでも出向き、「ジョブハウス」完成までのプロセスを分かりやすく説明させていただきます。**萩原** もしも五十坪の空いた土地があれば「ジョブハウス」を二棟建てることができ、それを人に貸せば家賃収入が得られるという仕組みですね。リタイアした方にも魅力的かつ有効性のある土地活用法だと思います。ところで、話題が変わって恐縮ですが、こちらにお邪魔した時に出して下さったお水がとてもおいしく、お言葉に甘えてお代

わりしてしまいました(笑)。これはどこかのミネラル水ですか。

南木 お気に入り頂いたようで何よりです(笑)。実はこの水も当社が力を入れている商材のひとつで、萩原さんもご存じかと思いますが、富士山麓の地下二〇三メートルから汲み上げたバナジウムやミネラルを豊富に含む天然伏流水です。飲料水を扱う会社と提携し、当社がネット上で販売しているのですが、お陰様で非常に高い評価を得ており、リピート購入されるお客様が多いのですよ。昨今バナジウム水は市場に数多く出回っているものの、萩原さんにお飲み頂いたものはそれらよりもかなり成分的に優れた水で、毎日ご愛飲頂ければ身体が活性化されてくると思います。

萩原 バナジウム水は何度か飲んだことがあります。これほどまろやかなものは本当に初めてです。恐らく水の粒子が細かく、滋味あふれる成分が豊富に含まれているからでしょうね。一般に販売されているバナジウム水と品質が違うことはひと口飲んだだけで分かりましたよ(笑)。いずれにしても「ジョブハウス」での土地の有効活用、健康維持に効果的なバナジウム水の販売——御社ではあらゆる場所に存在する「愉しみ」のツールをうまくキャッチしながら、テクノロジーに組み込んでいこうと。

南木 おっしゃる通りです。住まいのお話に戻りますが、防犯をしっかりと考えることも「愉しみ」を支えるためには重要不可欠です。そういった観点から当社では現在、住まいの防犯意識を向上させる事業にも積極的に取り組んでいます。

防犯を「愉しみ」のベースに

萩原 安心と言われた日本も遠い昔で、警備会社とセキュリティ契約する家庭が年々



日大付属幼稚園での防犯セミナーの様子

増加していると聞きます。日本人も防犯に
対してかなり敏感になったようですね。

南木 確かに防犯意識は向上しましたが、
警備会社は契約したお宅に何か異変があつた場合、二十五分以内に駆けつけることになっていきます。しかし何者かが侵入したとして到着まで二十五分も掛かったのでは遅いですよ。防犯とは読んで字の如く「犯罪を防ぐ」ことであり、警備会社と契約するだけでは対策を講じているとは言えないと思
います。そこで私どもが提唱しているのが
犯罪を未然に防ぐ、つまり犯罪を予知して
対策を事前に講ずる防犯対策「予知防犯」で
す。これは犯罪アナリストの梅本正行氏か
ら、犯罪者心理(犯罪現場の状況や、犯罪者
の供述からどのように、どうして犯罪が行
なわれたか)を学び、分析・研究した上で住
宅防犯に取り入れられました。総合テクノロ
ジーバンクとしての独自の技術と真心を加
え、予知防犯住宅を商品化しました。また、
地域社会貢献のひとつとして小学校や幼
稚園、地域の自治会でも防犯についてのセ

ミナーを開いており、先日は日大付属幼稚園で「子供を守るための防犯セミナー」*事件に学ぶ狙われる家々今こそ予知防犯の時代」というタイトルで、保護者や先生方に集まって頂き行ないました。地域の防犯・安全は一人一人の意識が大切だと思います。実際の実例を知り、その上で対策や予防を考えて頂き、私達の町が安全で安心して暮らせる町となることを願っています。

萩原 先程も言いましたが、ひと昔前まで日本は「空気が安全はタダで手に入る国」と言われるほど治安が良いというイメージがありました。ところがグローバル化が進んだ昨今、のんびりしたことは言っていられなくなりましてね。個々が防犯意識を持ち、空き巣などに狙われないよう費用を掛けてでも対策を講じる必要に迫られている——物騒な世の中だからこそ、それをしないことには安心生活は約束されない時代です。

南木 そうですね。空き巣や泥棒の被害に遭ってから警備員が駆け付けるのは、言わば後手の防犯であり、これからは予防に主眼を置いた予知防犯を心掛けなければなりません。例えば「空き巣がどう企んだところに入りにくい家」、「ひと目見ただけで入りたくない家」、あるいは「何とかが入ろうとしても入れない家」といったものを様々な角度から検証することが求められています。メディアでも繰り返し報道されているように、ビックキングから今やバンピングなど開錠の手法は巧妙になっていますが、それに対抗して空き巣被害をなくすためには犯罪者の心理などにも研究を広げ、あらゆる分野から防犯対策を講じることが重要ではないでしょうか。そんな中、当社は防犯という対策に未だ無防備な日本人に対して警告していきたいと切に願っています。

萩原 私の住まいは公道に面しているのですが、車や人の往来が多いためか、近くで連続して空き巣被害が発生した時も我々のエリアだけは何事もなく済みました。やはり人通りが多かったり住民同士が声を掛け合うなどコミュニケーションが図れている地域は空き巣被害も少ないようですね。

南木 地域の人の目ほど頼りになる見張りはありませんからね。ただ、それで防犯機能が完璧かと言えば決してそうではありません。いわゆる昔からの大きくて古い住宅が集まっている地区などは空き巣からすれば格好のターゲットです。庭が広かったり植木が生い茂っていたり、建物が入り組んだ造りになっているような住宅はとにかく人目が行き届きにくいので、空き巣からすれば「仕事」がしやすいのですよ。また、空き巣に入られた側はとも不安で嫌な気分になるものですが、最近では空き巣から居直り押し込み・待ち受け・緊縛強盗へと犯罪がエスカレートする傾向にあります。防犯対策だけではなく命の危険そのものを回避するため、私どもではコンパクトで住みやすい防犯住宅を提案しています。特に子供達が独立し、ご高齢の夫婦だけというような家族構成の場合は、セキュリティ面から積極的に建て替えをお勧めします。

萩原 具体的な建て替えプランがあまりでしたら教えて頂けますか。私も今後の参考にしたいと思います。
南木 予知防犯の視点からコンパクトかつ住みやすい家造りを考えた「アクティブセキュリティハウス」で、仕様としては防犯カメラシステム、防犯ガラス、世界最高水準の防犯性能のカギ、録画機能付きインターホン、防犯センサーライトなどが標準準備されています。また、マスタープランや間取り、外観は豊富なパターンからお選び頂け



「総合テクノロジーバンク」と銘打ち、人々の生活のあらゆるシーンに「愉しみ」を与えるような事業展開を目指す(株)ナミスダイナミックバンク。学研都市で名高い茨城県つくば市を拠点に土地開発や住宅のトータルプロデュース、セキュリティ対策の提案からミネラル水の販売まで幅広く手掛けているが、「楽しみ」ではなく「愉しみ」とした事業コンセプトに南木政人CEOのこだわりが感じ取れる。彼が思う「愉しみ」とは一体何なのか — 事業展開と照らし合わせながら考察してみたい。

INTERVIEW MASATO NAMIKI × NAGARE HAGIWARA

ますので、普段はご夫婦二人であつても、年末年始や夏休みなどに子供さんやお孫さんが帰省される時にはゆったり泊まり頂けるような部屋構成も可能です。これでも八〇〇万円台から提供可能で、単に快適に住まうだけでなく、このように安心・安全をコンセプトにした機能的な住宅の需要は今後ますます高まるでしょう。

個々の満足考えた事業展開を

萩原 ところで、(株)ナミスダイナミックバンクさんはエリアの開発そのものからコンサルディング、建築、それに防犯などのソフト面まで実に包括的な事業展開をされていますが、御社が向き合っているのはエンドユーザーですか、それとも企業や団体などの組織でしょうか。

南木 当社の事業全体を考えて申し上げれば、その両方と言えますね。空調や省エネ、自然エネルギーなどが含まれる事業でしたら大手ゼネコンさんや工場など事業者と提携することが多いですし、事業誘致などは事業者や個人地主と提携する形ですね。先程お話しした防犯住宅の提案なら個人に向かつて行なう方が実績に結び付きやすいです。したがって今後もケース・バイ・ケースでターゲットを臨機応変に入れ替えたいとは思いますが、方針としてはエンドユーザーに直接働き掛けていくようなものをビジネスとして取り込みたいと考えています。当社のコンセプトである「人生の愉しみ」は皆様の価値観によってまちまちであり、それら一つ一つの実現をサポートすることが一番の目標である以上、個々のエンドユーザーに目を向けるのは当然のことではないでしょうか。

で働く人々のための住宅が複合的に集まった新しいタイプの地域です。最近交通アクセスも良くなり、総合テクノロジーを掲げる御社にとっては魅力的なエリアでは。南木 そうですね。当社はつくばへの事業誘致にも精力的にかかわっており、周辺に土地をお持ちの地主さんにも様々な提案あるいは交渉をさせて頂いています。ちなみに千葉県にある医療法人がつくばに人工透析専門の腎クリニックを開設し、現在は地元患者さんが通院なさっていますが、そちらの企画から土地の交渉、建設、完成に至るまで当社がトータルで携わりました。一方、萩原さんがおっしゃったように交通は以前と比べてかなり整備されているものの、地域を更に活性化させるにはモノレールを通すなど、もっと思い切った整備を実施してほしいと思います。

萩原 人工透析の患者さんは通院先を確保するのにも相当なエネルギーを使うので、すから、近くに綺麗な腎クリニックができたことで安心感が高まると思います。

南木 新しく完成した腎クリニックは医療内容が充実しているの言うまでもありませんが、外観も美術館仕様の快適な建物です。これまで総合病院で混雑に悩まされていた患者さんからは、「ゆったりとした気分が透析が受けられる」と好評です。

萩原 医療の質と環境の両面が整っているのは、あらゆる面でありたいことだと思います。これまで様々な事業についてお聞きしたわけですが、例えば腎クリニックの誘致など大きなグロスの仕事になればなるほど、信頼や信用の部分がクローズアップされるわけですね。

一貫した姿勢で最高水準を目指す

萩原 七月七日が創立記念日で、四年を迎えられた(株)ナミスダイナミックバンクさん。改めてこれまでを振り返って下さい。

南木 この四年間、とても早く過ぎたなというのが私自身の率直な感想です。もちろん経営を軌道に乗せるまでは苦労もありましたが、それも含めてすべての仕事を「愉しみ」ながら取り組んできたの思いが強いですね。「人生を愉しむ」というコンセプトを基本に据えていけば、進むべき方向性は自ずと見えてくるというのが実感です。

萩原 現在、手掛けているものの他、これから力を入れて取り組みたいという事業があれば、ぜひご紹介下さい。

南木 「つくばラーメン村」を計画中で、全国から味自慢に出店して頂きます。また、やはり土地開発は続けて積極的に関わってまいりたいです。この事業はトータルで請け負える点が最大のメリットですので、こそしっかりアピールしながら総合的に判断し、様々な事業に他社と提携して参入したり、当社が独自で提案したり — 要は皆様の「愉しみ」のきっかけをつくれればと。

萩原 クラシックカーや人材派遣なども事業内容の中にございましたね。

南木 クラシックカーに関しては既にマニアを中心に完成したマーケットができていますが、昨秋以降の経済不況で市場に元気がありません。しかし「愉しみ」を感じる方がいる以上、当社もクラシックカーの業務

①INFORMATION



あなたと家族のための「人生を愉しむ家」を手に入れませんか？

を継続したいと考えています。また、人材派遣も働き口をお探しの方と求人する企業のマッチングで双方に喜んで頂けるよう、多様なネットワークを駆使して情報収集したいと思えます。派遣社員や契約社員のあり方が社会的問題に発展しているだけに、当社が行なう人材派遣を通じて企業にも労働者にも喜んでもらいたいですね。

萩原 最後に、これからの展望や描いておられる構想についてお聞かせ下さい。

南木 このまま「お客様のお役に立つ」という姿勢を貫いていけば、自ずと業績はついてくるものと信じています。そのためにも常に研究を続け、時代に合った良いものを追求したいと考えていますし、すべてにおいて最高水準を目指します。

萩原 南木CEOの話は一貫してブレることなく、時代の空気を読み取りながら柔軟に成長していくことを強調されています。それだけに信頼性も充分ですし、更なる飛躍が楽しみでなりません。本日はとても有意義な時間を過ごすことができました。